



2025 年 11 月 4 日

各 位

会社名 株式会社アルメディオ
代表者 代表取締役社長 高 橋 靖
(コード番号 7859 スタンダード市場)
問合せ先 取締役 (経理・情報開示・IR 担当)
関 清 美
電話番号 042-511-0500 (代 表)

中期経営計画 2025 の計画目標修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 5 月 14 日付で公表いたしました「中期経営計画 2025」の初年度である 2026 年 3 月期の計画目標を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正理由

本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、2026 年 3 月期通期の連結業績予想数値を修正いたしました。
これに伴い、初年度の計画値を修正いたしました。

2. 中期経営計画 (連結)

(1) 経営計画 (連結)

単位：百万円

	第 46 期 (2026 年 3 月期)		
	変更前	変更後	増減
売上高	4,539	2,554	△1,985
営業利益	280	△664	△944
営業利益率	6.2%	△26.0%	—

(2) 事業別売上計画 (連結)

単位：百万円

	第 46 期 (2026 年 3 月期)		
	変更前	変更後	増減
断熱材	4,261	2,276	△1,985
ナノマテリアル	277	277	0
合 計	4,539	2,554	△1,985

(3) 事業別構成比率 (連結)

	第 46 期 (2026 年 3 月期)		
	変更前	変更後	増減
断熱材	93.9%	89.1%	△4.8%
ナノマテリアル	6.1%	10.9%	4.8%

売上高について、断熱材事業では、中国子会社において下期からの受注を予定していた太陽光発電パネル製造向け拡散炉用ヒーターモジュール等の販売量が計画を下回っており、当初計画していた受注数を今期中に確保することは困難である見通しです。収益面については、断熱材事業の中国子会社の売上原価が収益を圧迫している状況にあり、高付加価値製品および新製品の販売に取り組み、業務効率を上げ、コスト削減を図っているものの、今期における効果は限定的となる見込みです。これらのことから、計画初年度（2026 年 3 月期）の数値目標を修正いたしました。

現在、中国子会社では、新製品である半導体用アルミナ粒子、SiO₂、MLCC 焼成用セラミックラック、プラズマ ZrO₂ コート Ni メッシュ等の販売に注力しており、一部の新製品では受注数が増加し、製造用設備の増設を検討しているものもあります。

2026 年以降は回復基調に向かうと見られている太陽電池関連業界でのシェアを確保すると共に、更なる高付加価値製品の開発・製造および新製品の販路拡大により、持続的な成長と収益の確保に努めてまいります。

なお、ナノマテリアル事業の計画値に変更はありません。

また、今期は、中国子会社における売上・収益の減少に対し損益分岐点を引き下げるための施策を追加実施しておりますが、第 47 期（2027 年 3 月期）以降の計画に変更はありません。

(注) 上記予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上